

会 議 録（要 旨）

会 議 名	第6回武蔵村山市観光施策検討協議会
開 催 日 時	平成23年5月13日（金）午前9時30分から午前11時30分まで
開 催 場 所	さくらホール（市民会館） 会議室1、2
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：溝尾良隆、高橋茂明、高橋敏彦、古屋勤、江村信彦、佐保満和、柳澤有三、高橋昭、乙幡章吾、小林充子、乙幡弘、長澤純一（田村崇寛の代理）、鳴川和広 欠席者：嶋田一成、乙幡清次、青柳真紀子 事務局：市民生活部長、地域振興課長、地域振興課観光グループ主査、同グループ井上、農政グループ主任 委託業者：川本直弘、南澤健次
議 題	(1) かたくりの湯アンケート調査結果等について ① かたくりの湯アンケート調査結果の報告 ② 狭山丘陵訪問者アンケート調査結果の報告 ③ 道の駅訪問者アンケート調査結果の報告 (2) 武蔵村山市における道の駅について (3) その他 ① うどんマップについて ② 次回検討会の日程
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	(1) かたくりの湯アンケート調査結果等について ① かたくりの湯アンケート調査結果の報告 ② 狭山丘陵訪問者アンケート調査結果の報告 ③ 道の駅訪問者アンケート調査結果の報告 委託業者にて、道の駅の報告書の表記を訂正し、次回提出する。 (2) 武蔵村山市における道の駅について 次回、道の駅候補地を詳細に検討する。 (3) その他 ① うどんマップについて 武蔵野地粉うどん資料と村山うどん観光マップの紹介。 ② 次回検討会の日程 6月29日（水）午前9時30分から301会議室にて行う。
審 議 経 過 (主な意見を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) ○ 委 員 ● 事務局	(1) かたくりの湯アンケート調査結果について 調査結果について、事務局より調査結果の報告 ① かたくりの湯アンケート調査結果の報告 ○ 2ページの回答数と回答割合について、数値の表記が分かりづらいので適切な表記に直してもらいたい。 ○ かたくりの湯については、プールの評判がよくない。施設運営者に改善内容として伝えるべきではないか。 ○ 25ページを見ると、「道の駅」がかたくりの湯の近くに設置されることを利用客は期待している。 ② 狭山丘陵訪問者アンケート調査結果の報告 ③ 道の駅訪問者アンケート調査結果の報告 ※合わせて報告 ○ 結果は、予想していたとおりであるが、問題は農産物の供給等である。 ○ 温泉利用客が道の駅で買い物をするというのが理想である。 ○ 道の駅は広い敷地に設置する方がよい。かたくりの湯の駐車場は、今は自家用車を中心であるが、観光バス（団体客）が来ないと利用者の増加が見込めない。また、農産物等が他の地域（市外）からの仕入れるとなると、疑問である。 ○ 観光バスの立ち寄りには期待できないのではないかと。周辺道路に観光バス

は通行しているのか。

- 新青梅街道であれば多少通行している。
- 主な利用者をどう考えるか。まずは、市民が来なければ成り立たないので、農産物の供給等と並行して考える必要がある。
- 道の駅の広さはどの程度が適当であるかも検討する必要がある。
- 候補地のメリットとデメリットを事務局にてまとめてもらうとよい。

(2) 武蔵村山市における道の駅について

※事務局より、候補地のマップが提示され、市内における予定区域の説明。

- 第一予定区域は都道55号線沿いで、学校給食センターがあり、第二予定区域は、新青梅街道と55号の交差点周辺で民有地、第三予定区域は新青梅街道沿いで、神明社の周辺である。こちらも民有地である。
- 道の駅を設置するには、どのくらいの広さが必要か分かれば検討しやすい。民有地を買い取るとすると交渉が必要か。
- どの候補地においても交渉は必要であると考えられる。第一候補地の北にも住宅がある。また、野山北公園運動場は市街化調整区域である。
- 市街化調整区域では、公共の施設は優先されるのではないかと。日産自動車の跡地はどうか。
- イオンモールと宗教法人が所有している。
- 第一予定区域の奥の公園は使えないのか。道の駅と農産物直売所は別になるか。道の駅のメリットとして、地域名が広がることや、情報の発信場所となることが挙げられるが、現在ある農産物直売所をよくしていくという方法もある。
- 秋川のファーマーズセンターのようなものも考えられる。
- 次回検討協議会までに、農産物直売所と道の駅について、魅力や利用者をどこに絞るか等を各委員は検討して来ていただきたい。
- 事務局は次回、候補地の拡大図を準備していただきたい。八王子の道の駅と比較して検討したい。
- 図面を見ながら道の駅にこだわるか、農産物直売所をよくしていくか検討したい。また、第四の候補地も考えていただきたい。

(3) その他

① うどんマップ

※武蔵野地粉うどんの資料について会長より提供。

- 練馬区もうどんのPRを行っているが、対外的な面白さを知らせる必要がある。武蔵野うどんとして練馬から武蔵村山まで全体でPRしていくのはどうか。
- 武蔵村山市には、うどんマップがある。
- 村山うどんの会の会長を務めているが、村山うどんの会では、うどんを通じて地域を活性化しようと、村山うどん観光マップというものを作った。村山かてうどんは商標登録の申請中である。
- 各区市町村が、一体となって大きなマップを作るのもよいのではないかと考えた。

② 次回検討会の日程

6月29日(水) 9時30分から301会議室。

